

ECOLAB®

コーポレートサステナビリティ2016

力を合わせて よりよい世界へ

持続可能なビジネスへの転換





会長兼CEOからの ごあいさつ



環境と経済の課題が重なると、変化は加速します。各企業は、天然資源に対する制約とコストが増えつつある状況に対応する方法を見直しています。考え方や行動も、資源の直線的利用から循環型管理へ、また単なる保全から高度な再利用へと変化しています。このような配慮ある行動を共有すればビジネスそして世界に飛躍的に大きな影響を与えます。

**地球規模の要因により、持続可能なビジネスの確立が喫緊の課題となるなか、
私たちが共に力を合わせることでよりよい世界にできることが明らかです。**

エコラボは、このような動きを舞台裏で支えるパートナーとしての存在に誇りを持っています。当社は世界中の100万拠点を越える現場で、規模の大小を問わず、お客さまが事業目標を達成し、顧客の期待に応えると同時に、世界の限りある天然資源に依存しない新しい方法を見出せるようお客さまを支えています。2016年には、お客さまへの支援を通じて、1,610億ガロンを超える水資源保全、11兆BTUのエネルギーの節約、5,200万ポンドの廃棄物削減を実現しました。

当社の中心的存在として、カスタマーサービスおよび社会の要請に応えているのは、世界で最も優れた研究・開発・エンジニアリング部門の支援のもと、高度なトレーニングを受けた25,000人のサービス専門家チームです。当チームが一丸となり、献身的にお客さまのニーズに応えるとともに、1人ひとりの責務として、世界をより清潔に、より安全に、より健康的にするよう全力を注いでいます。

当社にとってイノベーションは、当社がこれまでもたらしてきた価値の中心にあり、それは今日も変わりません。しかし今では、これまで以上にデジタル機能を活用し、当社のソリューションの範囲を広げ、影響を拡大しています。コネクテッドテクノロジーとデータに基づいた洞察によって、お客さまが自社の事業について理解を深め、より少ない資源でより大きな成果を得るよう、当社はより一層支援の強化を図っています。

サステナビリティはエコラボの使命の中核にあるものです。お客さまの目標達成に向け、お客さまとの**提携**から、水資源の**保全**や全世界のエネルギー使用量および廃棄物の削減のために専門知識を活用すること、さらには当社の事業運営における**実績**にいたるまで、持続可能なインパクトをもたらすために当社にできることはまだまだあると考えています。そして日々それらに取り組むことで、ビジネスの成長を促進し、私たちがよりよい世界へ向かう前進力を加速するチャンスを得ることができるのです。

私たちは共に、持続可能なビジネスへの転換を推し進めてまいります。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

取締役会長兼
最高経営責任者
Douglas M. Baker, Jr.

目次

会長兼CEOからのごあいさつ	3	保護	22-23
サステナビリティへのアプローチ	4-5	水の管理	24-25
提携	6-7	地域社会とのかかわり	26-29
小売・サービス	8-11	成果	30-31
生産・製造	12-15	サステナビリティ目標 およびパフォーマンス	32-34
素材・原材料加工	16-19	持続可能なソリューション	35
イノベーションハイライト	20-21	セーフティ (安全性)	36-37
		受賞歴	38
		本要約版について	39

2016年度コーポレートサステナビリティレポートおよびGRIインデックスは、www.ecolab.com/sustainabilityでご覧いただけます。

表紙の写真:ダウ・ケミカル社がスペインのタラゴナにあるエネルギープラントで真水使用量の削減方法を探していたとき、エコラボのグループ会社であるナルコ チャンピオンの社員は、排水再利用を可能にするソリューションを導入し、エプロ川からプランへ引き入れる水を大幅に削減したことで、住宅が使用できる水量をさらに増やしました。詳しくは16ページをご覧ください。写真(左から右へ): Sira Barrull Freixes (ナルコ チャンピオン ダウンストリーム部門 セールス担当); Carolina Casanovas (ダウ・ケミカル ユーティリティTICA); Sandra Gonzalez (ダウ・ケミカル ユーティリティプラント担当); Sonia Gomez (ナルコ チャンピオン テクニカルサービス)

サステナビリティへのアプローチ



エコラボは、世界をよりよい場所にするという確固たる使命のもとお客さまとつながっています。力を合わせ、よりよい世界へ。48,000人からなるエコラボのチームは、世界100万カ所以上のお客さまの拠点と協力し、世界的に最も緊急性の高い問題に対応するため、日々尽力しています。力を合わせ、財やサービスに対する需要の高まりに対応するとともに、世界の限りある天然資源に過度に依存しない事業運営のあり方を改革します。

人と環境に配慮した企業活動

当社がサービスを提供するすべての産業において廃棄物やエネルギーと水の使用量の削減しつつ、最小限のトータルコストで最大の成果をお届けできるよう全力で取り組んでいます。当社の事業やソリューション開発の方法から、お客さまとの協働、地域社会への支援まで、当社は1人ひとりにとってより持続可能な未来を創り出そうと努めています。比類なきサービス、業界をリードするイノベーション、リアルタイムのデータと洞察を通じて、お客さまがより少ない資源でより多くの成果が得られるよう支援しています。

2016年、当社が支援したお客さまの成果：



数字でみるエコラボ

7,700 特許登録件数

48,000 人 全従業員数

25,000 人 セールス&サービス担当

1,600 人 研究開発 科学者、エンジニア、テクニカル専門家

130 億ドル売上高

超 10 億ドル以上2016年度新規イノベーションによる今後5年間の収益予測

1,100 万ドルエコラボ基金、企業およびボランティア活動による寄付金

世界レベルの研究開発&エンジニアリング

当社の研究開発&エンジニアリング部門とマーケティング部門の社員は、期待を上回る新たな手法を開発し、お客さまの事業を高い次元に引き上げる画期的なイノベーションを提供しています。当社チームはお客さまが抱える課題について把握することを重視し、より清潔な、より安全な、より健康的なソリューションを提供するための新たな改善策を見つけ出します。

優れたサービス

当社の中心になっているのは、25,000人のセールス&サービス担当チームです。これらの業界エキスパートはお客さまに寄り添い共に作業することで、日々のソリューションについて信頼を獲得し、継続的改善のための長期的なチャンスを特定します。

提携



世界の限りある資源の保全には生産的なパートナーシップが必要です。

お客さまが抱えている課題は千差万別です。それは、お客さまがより少ない資源でより多くの成果を得られるようエコラボが支援するその能力も同様です。毎日、25,000人の当社のフィールド担当者が、厳格なプロセスを用いてデータを収集し、先進的なテクノロジーを活用し、手順を再検討し、そして持続可能なソリューションを提供しています。当社では、独自のeROISMバリューアプローチを活用して、ソリューションの経済面、運用面、環境面の影響評価を測定します。これにより、当社が世界各地のお客さまに提供する価値がいかに大きいかがおわかりいただけます。

経済的な利益と環境面の利益が重なれば、お客さまにとって、そして世界にとって、本当の変化、永続的な変化が加速されます。それは私たちが**共に力を合わせて、よりよい世界にしてい**くことを証明しています。



Helene Näslund (ナルコ ウォーター マネジャー) がスウェーデンの製紙工場を訪問

暑い夜を涼しい部屋で

ケーススタディ: 小売・サービス

インサイト

インドのプネにある5つ星ホテル、ハイアットホテルは、自治体の水不足が原因で突然断水した際に困難な問題に直面しました。ハイアットホテルは209の客室、レストランおよび宴会場など大規模な施設を備えています。断水時にゲストと従業員が快適に過ごせる冷暖房機能を維持するため、同ホテルでは污水処理施設 (STP) で処理した水を冷却塔で使用しました。

3カ所のHVACユニットでSTP処理水を使用した際、2つの問題が発生しました。1つはSTP処理水のアプローチ温度上昇にともない冷却器の清掃を頻繁に行う必要があること、もう1つは、清掃回数が多くなるとブローダウンからの排出量が増えるという問題です。

イノベーション

「ハイアットから、関連課題の発生を最小限に抑えながら冷却水システムにおけるSTP処理水の再利用を最大化するよう依頼がありました」とVineet Pillay (ナルコ ウォーター インド西部 テリトリーマネジャー) は述べています。

ハイアットがHVACシステムに3D TRASAR™オートメーションテクノロジーを導入したことで以下の成果が得られました。

- ・酸化/非酸化バイオサイドを使ってブローダウン排水を処理することで、不排水の流出に関わる課題を軽減
- ・アプローチ温度を一定に保つことで四半期毎に行う冷却器の清掃が不要
- ・再利用をさらに効率化したことによりHVACの性能が向上

T TECHNOLOGY: 冷却水用3D TRASARテクノロジー

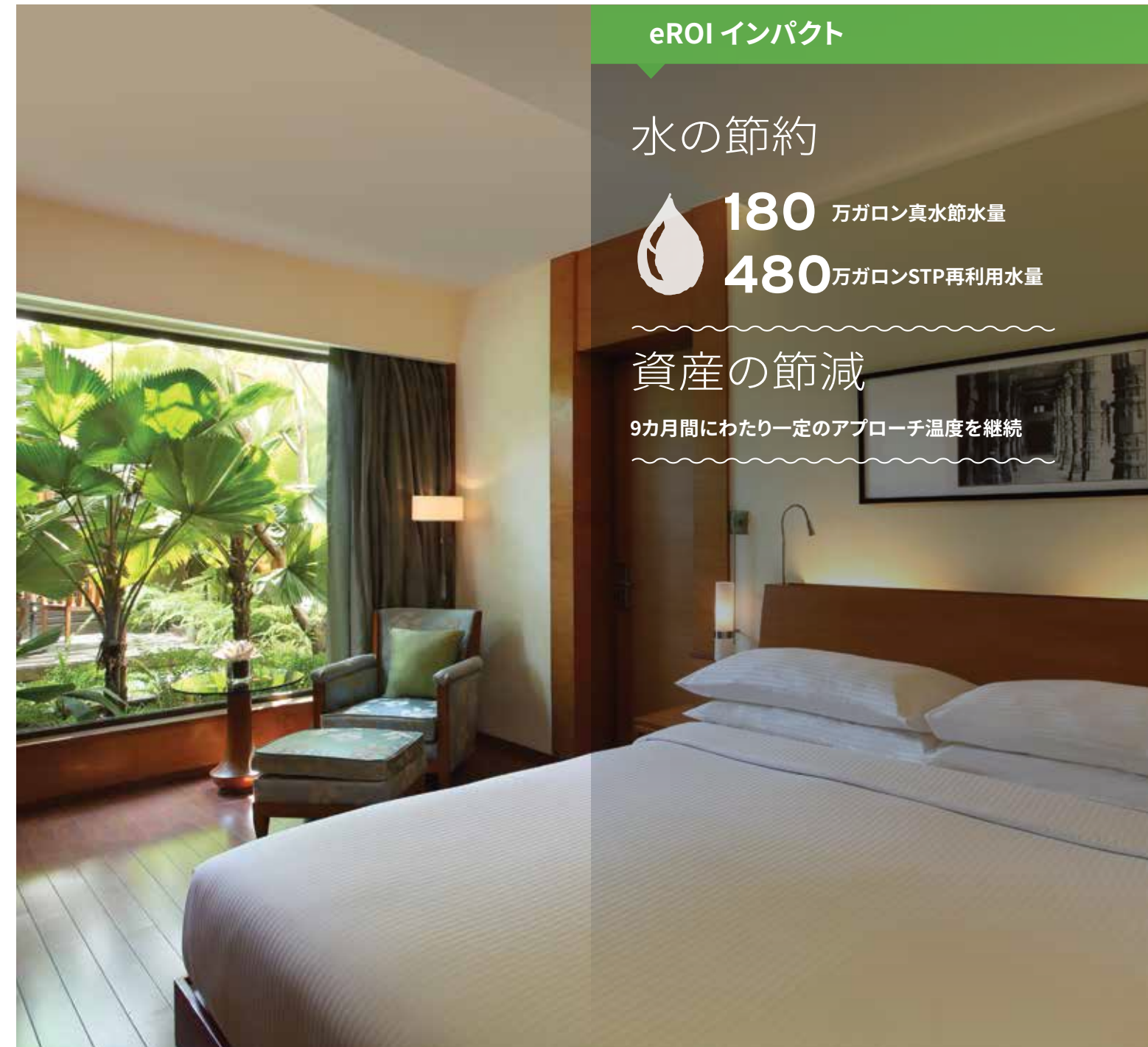


“水不足が発生している状況下では、STP処理水の再利用は大きな意味を持ちます。”

Vineet Pillay (ナルコ ウォーター インド西部
テリトリーマネジャー)




HYATT
PUNE



eROI インパクト

水の節約

 **180** 万ガロン真水節水量
480 万ガロンSTP再利用水量

資産の節約

9カ月間にわたり一定のアプローチ温度を継続

厨房で始まる新たな グローバルパートナーシップ

ケーススタディ:小売・サービス

インサイト

エコラボは、社内レストランを持つグローバルリテール企業から、世界各地で展開している300軒以上の店舗内レストラン全店を対象として衛生面での新たなパートナーになってほしいとの依頼を受けました。お客さまが求めているのは、営業効率の大幅な改善と提供する食器類を常に清潔な状態に保つということでした。さらに、スタッフの安全性についてグローバルブランドとして高い水準を保つこと、同社食品部門で発生する廃棄物、水およびエネルギーの削減に向けた長期的サステナビリティ目標を達成することも盛り込まれていました。

イノベーション

このグローバルチェーンは、エコラボのユニークなソリューションであるApex™食器洗浄プログラムを導入することで、食器洗浄エリアのオペレーションに要するトータルコストを最小限に抑えることができました。

TECHNOLOGY: Apex食器洗浄プログラム



eROI インパクト

廃棄物の削減



プラスチック

69,000ポンド = 2Lペットボトル 600,000本

紙

2,200ポンド = フォーブス誌 22,608冊

(18カ月間の試用に基づく300店舗の資源節約推計)

資産の節約

再洗浄の減少および洗剤および人件費の削減

“Apexプログラムは、効率的な手法により食器洗浄エリアを管理するために必要とされる情報を提供します。”



Marco Stoffelen (エコラボ ヨーロッパ グローバル・コーポレートアカウント ディレクター)

適切なランドリー ソリューションがもたらす 節減と顧客満足

ケーススタディ:小売・サービス

インサイト

米国の大手ホテル運営会社であるKinseth Hospitalityは、現在のハウスキーピングサービスに対して不満があり、そのためホテル施設の清掃作業についてエコラボに評価してほしいとの依頼がありました。現場を調査したところ、ランドリーサービスでは高水温で相当量の洗い直しを行っており、それがリネンの耐久性を失わせ、エネルギー使用量を押し上げていることが判明しました。さらに、ホテルの液体洗剤は5ガロンのバケツに入ったままで、積上げや液漏れ、劣悪な保管状態などのため、従業員の安全が確保できない懸念が生じていました。

イノベーション

エコラボは、Aquanomic™低温ランドリー・ソリッド・プログラムを提案しました。革新的な化学の力により、120°F (49°C) 以上での洗浄に比べ、100°F (38°C) の洗濯水でもより短い洗浄サイクルで徹底した洗浄を実現します。水温を低くすればエネルギーの節減になり、リネンの耐用年数を伸ばすこともできます。「従業員の方は当社の固形洗剤が小型で軽量であることを感謝されています。Aquanomic洗剤は、安全および保管上の懸念を払しょくする濃縮固形タイプの洗剤です。」とJeffrey Sackett (エコラボ コーポレートアカウント担当アシスタントバイスプレジデント) は述べています。

エコラボでは、Kinseth Hospitalityに対し2カ月間の試用期間を設けました。70カ所の施設での節減可能性について年率換算をしたところ、Aquanomicは同社のランドリー作業にとって優れたソリューションであることを実証しました。

TECHNOLOGY: Aquanomic低温ランドリー・ソリッド・プログラム



資源の節約

エネルギー 227,000 サーム

水 3,330 万ガロン

資産 リネン 再利用



コスト削減

446,000ドル

(70施設における推計年間削減量)

eROI インパクト



上記写真: エコラボのBrian Bradley (テリトリーマネジャー) と Eric Vollmer (ディストリクトマネジャー)、Kinseth Hospitalityの Hampton Inn (イリノイ州ミノッカ) にて

水のムダやスラッジケーキをなくし、有機廃棄物からエネルギーを生成

ケーススタディ: 生産・製造

インサイト

あるプラントでは有機廃棄物を電力、グリーンガス、発電用バイオマスに変換し、サステナビリティを全体として向上させる新たな方策を目指しています。そこでは有機廃棄物用消化装置への信頼性が成功の鍵となるでしょう。北ヨーロッパにあるこのプラントにおいては、脱水スラッジから高品質の乾燥固形物を生成することが優先課題となりました。



イノベーション

このプラントでは可能性のある2つのソリューションを比較しました。ナルコ ウォーターのFLOCMaster™は1つの遠心分離機に搭載され、他社製品は2つ目の遠心分離機に搭載されました。FLOCMasterインラインミキサーは高濃度ポリマー溶液の最適配分を行いました。6カ月間の試用の後、FLOCMasterテクノロジーがより優れた製品であることがデータに証明されました。さらにナルコウォーターの専門知識とサービスがより強みを加えることがわかりました。

TECHNOLOGY: FLOCMasterテクノロジー



“当社が管理していた遠心分離機から生成されたスラッジケーキは乾燥効果が高く、さらに乾燥時間が短時間で済み、多量のスラッジを処理する能力を備えていました。”

Peter Blom (ナルコ ウォーター エリアマネジャー)



eROI インパクト

資源の節約

- 水** **85%** 工業用処理水削減 (年間 792万ガロン)
- エネルギー** **0.8%** より乾燥化が進んだ固形スラッジケーキの割合 (ケーキの乾燥化が進むほど再利用のために投入するエネルギー量が少なくなる)
- 資産** **224,900** ポンドポリマー使用量削減

↓

コスト削減

160,000ドル

(年間削減額)

スウェーデンの製紙工場は水分を絞り出して削減を達成

ケーススタディ: 生産・製造

インサイト

スウェーデンの大手製紙工場からナルコ ウォーターに、スラッジ処理および脱水作業の総合的な改善のための新たな方法に関する調査依頼がありました。ナルコ ウォーターは、工場のスラッジ脱水作業で使用している各種化学物質の量が多すぎると指摘しました。またこの指摘は、関連するスラッジ焼却およびバーク・ボイラー・ユニットにおけるバイオ燃料コストにも影響を与えました。

イノベーション

一連の試験で、ナルコ ウォーターが繊維脱水ラインに FLOCMaster™ テクノロジーを導入した結果、バイオスラッジ脱水用遠心分離機は不要となりました。「当社のソリューションはスラッジの発熱量を増やし、その代わりにバイオ燃料としてそのスラッジの品質を改善しました」と Giuliano Passeri (ナルコ ウォーター シニア・コーポレート アカウント・マネジャー) は述べています。FLOCMaster テクノロジーはお客さまの期待を上回り、全体の薬剤使用量を最適化するとともに、製紙工場に設置された遠心分離機1台を使用しないですむようになりました。

T TECHNOLOGY: FLOCMaster テクノロジー



eROI インパクト

資源の節約

水 1,060万ガロン(年間)

エネルギー 135kWh (遠心分離機1台あたり)

コスト削減

228,000ドル

(年間の原材料および作業費用の削減額)

“当社の革新的スラッジ脱水ユニットには、自動注入制御システムと組み合わせたユニークなミキシングテクノロジーが装備されています。”

Giuliano Passeri (ナルコ ウォーター シニア・コーポレート アカウント・マネジャー)

イタリアの食肉加工会社は水とエネルギーの使用量を減らし、コスト削減に成功



ケーススタディ: 生産・製造

インサイト

イタリアの大手食肉加工会社 Inalca SpAにとって水は最も貴重な資源です。同社の Rieti 工場では、利用可能な最新のテクノロジーを活用し、安全性と食品品質を最優先に、年間最大4万トンの食肉を加工しています。Inalcaは、事業をさらに持続可能なものにするための戦略策定をナルコ ウォーターに依頼しました。

イノベーション

ナルコ ウォーターは Inalca と提携し、Rieti 工場におけるプロジェクトを実施、同社が求める資源とコストの削減を実現しました。

- ・工業用脱塩プラントを逆浸透プラントに交換、薬剤使用量を節約し、トータルオペレーションコストを削減
- ・ボイラ水用 3D TRASAR™ テクノロジーにより、ボイラの信頼性を向上させ、水とエネルギーの使用量を削減
- ・冷却水用 3D TRASAR テクノロジーにより、真空ポンプから発生する冷却水を蒸発凝縮器の補給水として再利用
- ・Stork® 静水滅菌装置および STOCK™ (顧客現場におけるレトルト滅菌装置) に応用された冷却水用 3D TRASAR テクノロジーにより、冷却水の再利用およびリサイクルを改善

T TECHNOLOGY: 3D TRASAR オートメーションテクノロジー

資源の節約量

水 370万ガロン
 エネルギー 670,300 kWh
 資産 121,000ポンドの消耗品
 空気 120トンのCO₂排出量
 安全性 ナルコ ウォーターとの提携期間中事故ゼロ



コスト削減

72,000ドル

(オペレーションコスト年間削減額)

eROI インパクト

“私たちは、現場での水とエネルギーの使用量およびトータルオペレーションコストを削減し、工場での作業工程を改善するためのソリューションの実行を任せられました。”



Alberto Serafini (エコラボ 南ヨーロッパバイスプレジデント兼マーケットリーダー)

スペインのダウ社工場は冷却ソリューションとして再生水に注目

ケーススタディ: 素材・原材料加工



ナルコ チャンピオンのSira Barrull Freixes (営業担当; 写真右から2番目)とSonia Gomez (テクニカルサービス担当; 写真右)はスペインのタラゴナにあるダウ・ケミカル社と排水の再利用と地元の水資源利用の削減に取り組ましました。

“...逆浸透水の腐食性を抑制できることが確認され、素晴らしい成果を得られることがわかりました。”

Renate Ruitenber (ナルコ チャンピオン シニアマーケティングマネジャー)



インサイト

スペインのタラゴナでは、ダウのチームはナルコ チャンピオンのエキスパートとともに、廃棄物を再利用資源に変えることで廃棄物の量を最小化するという循環経済の実践に取り組ましました。同チームは、スペインの最大河川であるエプロ川から引き入れている冷却塔用の水量を減らすことで、発展を続ける河川沿いの自治体により多くの水を供給できるよう望んでいました。

イノベーション

ダウ・テクノロジー (低エネルギー・高度汚染耐性のRO膜)を装備したキャンプ・デ・タラゴナ先進的再生水プラントは、自治体からの排水を再生して得られる水をダウのタラゴナ設備の冷却塔補給用とすることに重点を置きました。ナルコ チャンピオンは、腐食性、微生物活性、不水中の塩分濃度の変動といった冷却塔に影響を与える諸問題に取り組ましました。「水質変化を評価するため、当社の研究開発ラボで一連の予備検査を実施した結果、逆浸透水の腐食性を抑制できることが確認され、素晴らしい結果が得られました」とRenate Ruitenber (ナルコ チャンピオン シニアマーケティングマネジャー)は述べています。プロセスパラメーターのモニタリングおよび制御に使用する3D TRASAR™テクノロジーでは、腐食を抑えるための二重陰極抑制 (Dual Cathodic Inhibition) プログラムと組み合わせることで、真水の使用を確実に減らすことが確認できました。

このプロジェクトは、FP7-ENV-2013-WATER-INNO-DEMO Callに従い、欧州研究開発が拠出するDEMOWAREコンソーシアムの下で組成されています。また、このプロジェクトはグラント協定619040に従い、調査研究、技術開発およびデモンストレーションのための欧州連合第7フレームワークプログラムから資金提供を受けています。

T TECHNOLOGY: 冷却水用3D TRASAR テクノロジー



現在、スペインのタラゴナにあるダウの冷却塔では、最大40% (1時間当たり160m³) を自治体からの再生水でまかない、薬剤使用量を23%削減しました。ダウはこのプロジェクトにより、エプロ川からの引込水量を22%、排水量を49%削減しました。これにより、季節による違いはありますが、自治体は1時間当たり200m³ (53,000ガロン) 以上の水を使えるようになりました。ダウの目標は、冷却塔で使用する自治体からの再生水を90%まで高めることと、このソリューションを他の工場でも展開することです。

NO AL TRANSVASAMENT (取水反対) はエプロ川環境保護活動家のスローガンです。エコラボとダウ・ケミカルは、エプロ川からの引込水量を大幅に削減し、スペインのトルトサ (写真) など地方自治体のためにより多くの節水に努めました。



資源の節約

水 6億4,700万ガロン

エネルギー 125,000 kWh

空気 47.3トンのCO₂排出量

安全性 化学製品の消費を減らすことで化学物質の処理要件も少なくなります。



コスト削減
60,500ドル

(年間削減額)

eROI インパクト

メキシコの発電所が再利用に着目、 節水目標を上回る成果



ケーススタディ: 素材・原材料加工

インサイト

メキシコのバハ・カリフォルニア州メヒカリにある Termoelectrica 発電所にとって、天然資源に対する配慮は優先順位の高い位置を占めています。主に農業と工業で発生する電力需要の変動に確実に応えるため、発電所は必要量のバランスを取らなければなりません。ここでは、水とエネルギーの節減を最適化するとともに、スタッフの安全確保の観点からも冷却塔のあり方が焦点となりました。

イノベーション

同発電所では冷却塔に中水を使用することで、真水使用量を削減しています。しかし中水は高濃度のカルシウム、硫酸塩、塩化物を含む恐れがあり、スケールや性能に影響を及ぼす場合があります。ナルコ ウォーターでは、水使用量を最小限に抑え、スケールを防止するため、冷却塔内の薬剤濃度の最適化を判断する調査を実施しました。ナル

コ ウォーターのチームは、スケール付着を防ぐ冷却水用 3D TRASAR™ テクノロジーを導入しました。これには遠隔制御室からの性能の継続的なモニタリングや、最先端の薬剤の使用も含まれています。

「ナルコ ウォーターにはユニークなポリマーがあります。このポリマーは電荷補強を通じて冷却塔から不純物を運び出す機能を持っています。ポリマーはその後水垢や沈殿物となって底に沈みます。私たちは、お客さまのニーズや固有の条件に適したソリューションをご提供します。対処法をカスタマイズすることで、Termoelectrica は冷却塔の中水使用を大幅に改善することができました。」と Fernando Garcia (ナルコ ウォーター ディストリクトマネージャー) は述べています。

TECHNOLOGY: 冷却水用 3D TRASAR テクノロジー

ポリエステル工場のクールダウンにより 湿地への排水が減少

ケーススタディ: 素材・原材料加工

インサイト

米国に本社を置くポリエステル樹脂繊維工場は、環境上の理由から制限されている冷却塔からのブローダウン排水の許可を得ていました。同工場に対し、干ばつの際にはブローダウン排水を付近の湿地帯に流すのではなく、自治体の排水処理施設に持ち込むよう州から要請がありました。また市の排水処理施設からは、その処理費用として1,000ガロン当たり4ドルの料金が請求されました。この工場にとって、市に持ち込む冷却塔のブローダウン排水量を削減することは、トータルオペレーションコストを抑制する上で極めて重要でした。工場の冷却水中に含まれるシリカには限界値があるため、冷却塔の濃度サイクルを最適化してコストを抑制することは、工場のオペレーターにはできませんでした。

イノベーション

ナルコ ウォーターのチームは、同工場にパフォーマンスポリマーを含む新たな冷却水処理製品ラインを導入しました。冷却水用 3D TRASAR™ テクノロジーと組み合わせてこの新製品を使うと、シリカの沈殿による制約を受けることなく、1つの冷却塔では6から8へ、別の冷却塔では6から10へとさらに高い濃度サイクルでプラントを稼働させることができました。パフォーマンスポリマーにより、市の排水処理施設に運び込むブローダウン排水量が年間2,900万ガロン削減されました。このソリューションにより、必要となる処理剤が節減され、工場のサステナビリティ目標を下支えするとともに、薬剤処理が少なくなることで作業担当者の安全性が向上しました。

TECHNOLOGY: パフォーマンスポリマーを使用した冷却水用 3D TRASAR テクノロジー

資源の節約

水 **2,900** 万ガロン



コスト削減
116,000ドル

(年間削減額)

eROI インパクト



2016 イノベーション ハイライト



小売・サービス

OxyGuard40™ (テキスタイルケア)

OxyGuard40は、ホテルや病院で使用するテキスタイルの業務用ランドリーで、非常にソフトな低温洗浄による仕上がりを提供するプログラムです。このソリューションは、使用済みのテキスタイルに「新品のような」白さをもたらし、耐用年数を3倍に延ばすとともに、低水温で洗うため蒸気と水の量は最大30%減らします。OxyGuard40はエコラベル認証を取得しており、特定の市場では医療用テキスタイルの洗濯におけるAS-4146消毒基準に準拠しています。

Aquanomic™ 2.0 低温用液体ランドリープログラム (ランドリー)

次世代型Aquanomicプログラムは優れた仕上がりを実現し、リネンの耐用年数を延ばします。また、従来のランドリープログラムに比較して水とエネルギーの使用量を最大40%も削減します。Aquanomic 2.0の先進的な配合は、黒ずみや黄ばみの根本原因に照準を合わせることで、常に輝くような白さのリネンを提供します。

生産・製造

FirstCLEAR™ (水処理)

FirstCLEARプログラムは、より信頼性の高い水質と製紙工程改善のための包括的な原水ソリューションです。このプログラムは、Metagenomicアナルシスプロトコル (MAP)、enVision™プラットフォームおよびPARETO™ミキシングテクノロジーなどいくつかの既存技術を組み合わせています。プログラムを組み合わせることで、コスト管理、作業効率の改善および製品不良の最小化に役立ちます。

Synergex™ (洗浄・殺菌)

Synergexは食品・飲料メーカー向けの主要抗菌製品で米国環境保護庁 (EPA) に登録されています。混合過酸ベースの除菌剤および消毒剤は、食品の安全性と品質保証を提供し、工場のオペレーションに関わる多くの安全上の問題を解消します。Synergexを定置洗浄 (CIP) で使用することにより酸洗浄の工程が省かれ、水使用量を最大24%、エネルギー使用量を最大42%削減できます。

RO用3D TRASAR™テクノロジー (水処理)

RO用3D TRASARテクノロジーは、小規模なROシステムの遠隔モニタリングを低コストで提供するとともに、ベストプラクティスに従いナルコウォーターが直接お客さまをサポートしROシステムの操作を行うことができます。新しいコントローラーはROシステムに工場出荷時インストール済みで、毎分最大125ガロンの処理能力を備えています。この装置はROシステムの操作機能に加え、膜用3D TRASARテクノロジーとほぼ同じ性能 (オンラインによるモニタリング、制御、分析) を備えています。このソリューションを使用することで、信頼性の向上および想定外のダウンタイムの縮小、さらにはROに必要な給水量と排水量の双方を削減することができます。



素材・原材料加工

Thermogain™ (EC3019CおよびEC3619A) (石油精製)

Thermogain原油防汚剤は、有機ポリマー、不安定性アスファルテンおよび無機汚染物質の粒子の成長を制限することによって、熱交換器の熱伝導および圧力低下を改善します。このイノベーションは、精製装置の汚染を減らすことによって燃料コストを大幅に削減し、CO₂の排出を抑制します。

HyClass™ 73HCおよびHyClass 732HC (鋳業・鋳物加工)

HyClassの革新性は、アルミナハイドレート分類における多量微粒子の捕捉、底流個体操作 (underflow-solids-handling) 特性の改善、ポーキサイト処理の減少により直接生産を増加させることにあります。HyClassは、バイヤー法における水酸化ナトリウム、水およびエネルギーの節減に効果を発揮します。バイヤー法とは、ポーキサイトからアルミナを取り出すための化学的精製方法です。

生分解性抗乳化剤 (EC2802A) (石油精製)

EC2802Aは、石油精製脱塩装置用に設計された生分解性抗乳化剤です。この乳化剤は最小限のナフタレンと灯油に不燃性化学物質を組み合わせることで製造します。この新しい化学物質は毒性を低下させ、従来の抗乳化剤と同等またはそれ以上の効果を発揮するとともに、その効力は欧州連合の規制を満たしています。毒性の低下は、取扱手順の改善および環境負荷の低減につながります。

3D TRASAR™硬度検知プログラム (水処理)

完全自動化された3D TRASAR硬度検知プログラムは、低レベルの硬度測定、不調検出、是正措置および結果伝達を組み込むことで、ボイラ用3D TRASARテクノロジーの機能を拡張します。主な特長は、水垢の発生防止、効率向上および燃料消費の削減による省エネ効果です。さらに早期の不調検出および迅速な是正措置を通じて資産を保全することができます。

保護



人と自然に投資することで、この世界をよりよいものにします。

当社は、情熱と専門知識、新しい閃きと説得力あるデータを組み合わせ、水の保全および保護を実践するビジネスと地域社会のあり方を形作る支援をしています。また、次世代のリーダーたちを教育し、彼らが将来の環境の担い手、衛生のチャンピオンとなれるよう力を尽くしています。すべての人が健康的で持続可能な未来を享受できるよう、当社はその力になりたいと考えています。それはイノベーション、コミュニティ、ビジネスを一つずつ着実に積み上げる未来です。



エコラボの社員とその家族の皆さんはボランティアとしてThe Nature Conservancyとともに、クンブレス・デ・モンテレイ国立公園の50エーカー以上の土地で森林を再生する取り組みに参加しました。この公園から流れ出る水は、メキシコのモンテレイ市中心部で使用される水の60%を供給しています。Photo: The Nature Conservancy

水の循環可能性を解き放つ

地域社会と企業が現在そして将来にわたり繁栄していくためには、私たちは水との関係を変えていく必要があります。水が持っている価値を定義し直し、その循環可能性を十二分に広げることは、個々のソリューションにとって極めて重要な部分です。水の使用量削減、再利用、リサイクルにより水の潜在能力を最大限に引き出すことで、水活用の可能性は無限に広がり、さらにすばらしい事業の成果を達成できます。

エコラボは、水の保全から再利用、リサイクルに向け、企業がその考え方と行動を変えるためのお手伝いをしています。私たちは、現場に必要な業界専門知識、最先端の技術、業界をリードするデータ、高度な分析技術、さらに請け負った仕事に情熱を持つことで、事業経営のあり方を再構築します。世界中でより持続可能な水への取り組みを促し、よりよいビジネスの成果を導くために。

クラウドを活用し水から多くを引き出す

エコラボでは、ビッグデータの力を利用するため、マイクロソフトの専門知識とAzureクラウドプラットフォームを活用しています。このモバイルプラットフォームにより、私たちは節水のソリューションを世界規模で取り入れることができます。数千ものプラントにあるエコラボのセンサーからフィードされた数十億のデータポイントを集約、分析することにより、世界レベルのベンチマークの確立、ベストプラクティスの活用と世界中の産業における水不足対策の促進、水質の改善と事業実績の向上が図れるよう支援しています。当社の技術、現場での専門知識、リアルタイムデータを組み合わせることで、エネルギー、電力、食品・飲料、製造、ホスピタリティなどの産業における企業が水利用実質ゼロを実現する、つまり最小限の真水使用量で極めて優れたモノを生み出す支援を行います。

「マイクロソフトとのグローバルパートナーシップの目的は、製品に関してではなく、世界に広がる水の課題に対応するための独自のプラットフォームを構築することです。水は不可欠なものです。水がなければ生きていくことはできません。水がなければ経済は成長しません。水がなければ消費も伸びません。水がなければ人も増えません。水こそ我々が努力して解決しようとしている課題なのです。」とChristophe Beck (エコラボ エグゼクティブバイスプレジデント兼グローバルナルコウォーター プレジデント) は述べています。

水の隠れた価値を考える

清潔な水の不足は事業経営や成長を妨げる恐れがあることを企業はよくわかっています。2014年、エコラボはTrucostとパートナーシップを結び、財務モデリングツールであるWater Risk Monetizerを立ち上げました。このツールにより、企業は水に関連するリスクを把握し、リスクを成長可能なビジネス戦略に変えるための実用的な情報を得ることができます。

2016年には、エコラボとTrucostはマイクロソフトと提携、Water Risk Monetizerを強化し、水に関するリスク評価を新たなレベルへと引き上げ、よりダイナミックなユーザーエクスペリエンスを実現しました。水質をリスク要素に加えることでさらに機能を拡張したこのツールは、より包括的なリスク評価と高次元のビジネスインサイトを提供しています。当社の共通目標は、より多くの企業が、水資源の保全、使用量削減、リサイクルに関する実行可能なプランを提供するデータを活用するよう働きかけていくことです。

 詳細は www.waterriskmonetizer.com をご覧ください。

“エコラボの使命は、より少ない水使用量で事業業績を向上させながら、よりよい製品をより多く生産できる世界になるよう支援することです。”

Christophe Beck (エコラボ エグゼクティブバイスプレジデント兼グローバルナルコウォーター プレジデント)



消費者は今後20年間¹で

30億人
増加

2030年までに水の需要
が供給を上回る割合

40%²

米国の産業が
真水³を再利用している割合は

10%未満

3%未満

世界中でリサイクルされている
排水の割合⁴

 **ECOLAB
WATER RISK
MONETIZER**
POWERED BY MICROSOFT AND TRUCOST

テキサス州はどのくらい乾燥しているでしょうか？

テキサス州サンアントニオにあるマイクロソフトのデータセンターは、Leon Creek Watershed内に位置しています。ここは深刻な水問題を抱える地域で、洪水や暴風雨、河川浸食による水質問題も顕在化しています。

Water Risk Monetizerのデータによると、同データセンターにおけるマイクロソフトの水使用のリスク調整値は、サンアントニオ水道局が提示している現在の水道料金の実に11倍を超える額でした。

この数字がビジネスケースとなりました。マイクロソフトではナルコウォーターの3D TRASAR™テクノロジーを導入し、飲用水の代わりにリサイクル水を確実に使用できるようにしました。これによりマイクロソフトは水コストを年間14万ドル以上を削減し、飲用水の利用が年間5,830万ガロン減りました。

地域社会とのかかわり

当社はお客さまや事業の枠を超えて、グローバルの課題の解決に取り組んでいます。当社は、エコラボ基金による助成金およびボランティアプログラムを通じ、世界で熱心に活動している健全な地域社会を支援し、2016年は総額で1,100万ドルを超える寄付を行いました。

熱心なボランティア活動

2016年に従業員がボランティア活動に従事した時間はおよそ85,000時間に及び、世界各地で3,000人以上の従業員がグローバルチームボランティア助成金プログラムに参加し、ボランティア活動の対象となった非政府組織に30万ドルが助成されました。



The Nature ConservancyのZhejiang Longwu Water Fund Projectでボランティア活動するエコラボ中国の社員
Photo: Wan Ming Yang

生命のためのソリューション

エコラボの「Solutions for Life (生命のためのソリューション)」プログラムは、非営利のパートナーシップ、グローバルな慈善活動および従業員のボランティア活動を通じて、水資源を保全し、世界の衛生状態を改善するという使命を持っています。2016年には、2つの主要なグローバル非営利団体、The Nature ConservancyとプロジェクトWET財団とのパートナーシップを通じて、重要なグローバルでの取り組みの推進を支援しました。

プロジェクトWET財団

エコラボは、プロジェクトWET財団とパートナーシップを結び、水資源保全と健康衛生教育に重点を置いたClean and Conserve Education Programに対し150万ドルの投資を行いました。この実践指向の教育プログラムは、世界各地に暮らす200万人の人々を対象に、2017年末までに水資源保全と健康的な衛生習慣について教えることを目的としています。カリキュラムは活動地域に合わせ、英語の他、スペイン語(メキシコ)、標準中国語、ドイツ語で作成され、教師用活動ガイド(フランス語(カナダ)とポルトガル語(ブラジル)も用意されています。



Clean & Conserveプログラムは、2016年にメキシコと中国で導入されました。エコラボの社員は地域社会の子どもたちと専門知識を分かち合えるこうした機会を大切にしてい

ます。メキシコでは47人のエコラボ社員のグループが、メキシコシティ近郊のクアティランとモンテレイ近郊のレオンにあるアポダカで、260人の生徒たちに正しい手洗いの方法を教えました。「子どもたちは熱心に学んでいました。生徒たちはこの方法を覚えて、学んだことを友人や家族に教えるでしょう。それが、世界をより清潔に、より安全に、より健康的にするためのもう一つの方法なのです。」と語ってくれたのは、コミュニティリレーションズ担当ディレクター兼エコラボプロジェクトWETチームリーダーのJamice Obianyioです。

中国の上海では、18人のエコラボ社員が教師22人の養成を支援するとともに、Clean & Conserveウォーターフェスティバルでは3つの小学校から集まった97人の生徒たちがウォータースターになれるよう指導しました。

無料オンライン教育ツール

Clean & Conserveプログラムの教材やトレーニングビデオは www.projectwet.org/cleanandconserve からダウンロードできます。

プロジェクトWET財団が制作した「せっけんと水の科学」は、オンライン上で楽しみながら子どもたちに病原体から自分の身を守る方法を教えています。詳細については www.discoverwater.org をご覧ください。



Clean & Conserveワークショップでエコラボのボランティアの話に耳を傾ける上海の子どもたち

“科学者に聞く”

エコラボの化学者であるRafael Ornelasは、保全について10歳の子どもに教えるにはどうすればいいかと聞かれました。

“清潔な水は贈り物だということを彼らと分かち合いました!世界には、その贈り物を手にできない同じ年頃の子どもたちがたくさんいます。そうした子どもたちは、のどを潤しわずかな衛生状態を保つため、多少汚れた水であってもそれを手に入れようと長い道のりを歩かなければならないのです。だからこそ、私たちは水を大切にしなければなりません。なぜなら水は本当の宝物だから。”

エコラボフード&ビバレッジ シニアプロジェクトマネジャーのOrnelasは語りました。

生命のためのソリューション



The Nature Conservancy

エコラボはThe Nature Conservancy (TNC) とこれまで25年にわたりパートナーシップを組んできましたが、Solution for Life プログラムでは3年間(2017年にかけて)で200万ドルの投資を行い、この取り組みを拡大します。この投資は、米国ミネソタ州、メキシコおよび中国におけるTNCの真水事業にとって極めて重要です。これら地域の土地と水の保全は、TNCのUrban Water Blueprintによって先導されてきました。Urban Water Blueprintとは、生態系や地域社会が享受する水質向上のため、2,000カ所に及ぶ河川流域で水の実態を調査し、科学に基づいた自然指向の解決策を提案する革新的なマッピングツールです。



ミネソタ州

TNCはブループリントを使って、ミネソタ州で最も保全が必要な2万エーカーの地域を特定しました。ミシシッピ川源流部の中心であるパイン川沿い8,000フィートに広がるおよそ180エーカーの土地を保全するため、エコラボは最初の助成金を拠出しました。

ミネソタ州イーガンキャンパスの当社チームは、南ミネソタにあるTNCオタワブラフ復旧地区でボランティア活動を行い、広がるウルシの茂みを取り除き、将来の植林に備えプレーリーの種を集めました。

エコラボとTNCは、クンプレス・デ・モンテレイ国立公園において保護活動を拡大しました。この公園から流れ出る水は、その下流に位置しメキシコの都市部であるモンテレイ地区に暮らす450万人が使用する水の60%を供給しています。2016年、エコラボのボランティアはTNCに参加し、50エーカーの松林の森林再生を行いました。森林は雨水を蓄え、洪水を減らし、水のろ過を進め、流量を調整します。

エコラボ社員とその家族はボランティアとしてクンプレス・デ・モンテレイ国立公園にある50エーカーの松林の森林再生作業を手伝いました。

メキシコ



中国



エコラボは、2016年4月に始動した中国のUrban Water Blueprintの単独スポンサーです。このレポートは、中国の公共部門および民間部門に対し、水に関わる問題に対処するための重要な河川流域情報を提供しています。また、TNCが特に水問題に苦しんでいる地域に新たなファンドを開始する上で、その決定を支える資料になりました。最初のファンドは、中国東南部のトンチアン川流域に流れ込む汚染水の削減に特化しました。この川は香港、広州およびシンセンの数百万の人々に水を供給しています。

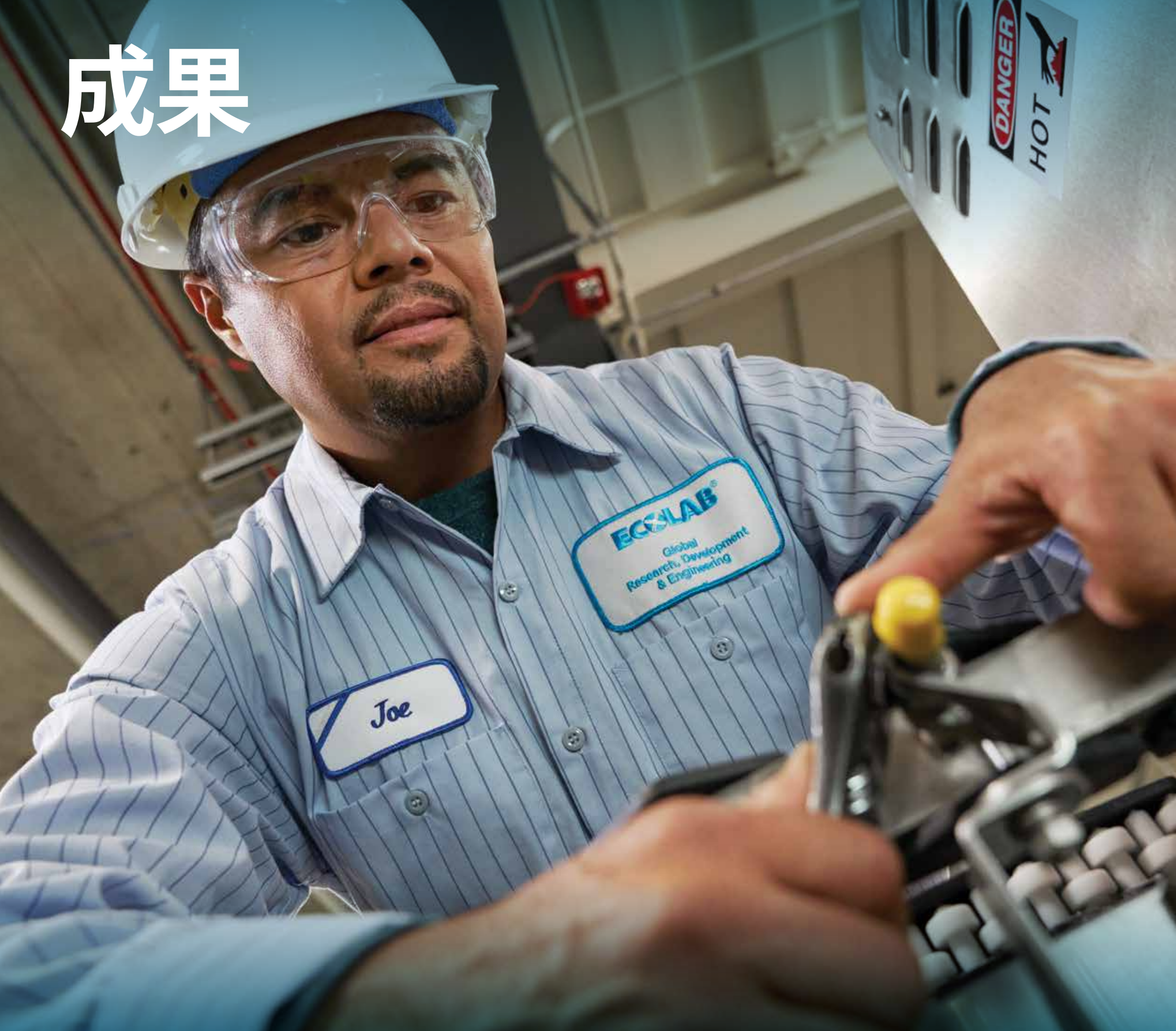
中国のエコラボ社員チーム、浙江省杭州に隣接する街Longwuにある貯水池にて。

Photo: TNC



200万ドル
3年間の投資額

成果



コーポレートサステナビリティは次の質問を投げかけることから始まります。もっとできることはないだろうか？

当社の影響力を完全に発揮できるかどうかは、会社全体でポジティブかつ持続可能な結果を追求する能力に左右されます。そのために、私たちは事業を行う地域の環境やコミュニティの健全性を守りながら、当社の業績目標を達成し、お客さまへの約束を実現します。当社のコミットメントは、「力を合わせ、よりよい世界へ」という信念のもと進化を続けています。





サステナビリティ目標 および成果

エコラボ 2020年サステナビリティ
目標

取水量の削減
25%

温室効果ガス排出
量の削減**10%**

2015年基準値からの変化率。売上高100万ドルを
原単位として測定

私たちは、事業に対する知見を獲得し、確実に持続可能な成長を遂げるため、最先端の技術を活用しています。エコラボには製造工場、事務所、研究開発など115カ所の拠点があり、世界各地で48,000人の社員が働いています。あらゆる地域で、より少ない資源でより多くの成果を生み出すという使命を共有し前進しています。

コーポレートサステナビリティ目標は引き続き正しい方向に

当社の2020年の環境目標は、世界中の拠点において継続的な改善に取り組むことへのコミットメントを反映しています。私たちはリスクや影響が最も及ぶ地域に特化して、引き続きこれらの目標に向け努力してまいります。2016年には、全社規模で効率性を高める取り組みを進めるとともに、対象となった製造工場では、水とエネルギーの使用量を大幅に削減するいくつかの大規模プロジェクトを開始しました。これらのプログラムにより2017年以降の節減を成功させ、私たちの目標を達成します。

「2016年は、厳しい事業環境にあり、原単位当たりの環境目標は最低限の進展しか果たせませんでした。当社が重点を置く安全、サービス、節減の中心的要素であるサプライチェーンにサステナビリティを組み込むための重要な措置を講じました。」とAlex Blanco (エコラボ サプライチェーン担当総責任者) は述べています。

2016年 環境パフォーマンス

水**+1.8%**

温室効果ガス排出量
+0.6%

2015年基準値からの変化率。売上高100万ドルを
原単位として測定

“私たちは、2016年に開始した水とエネルギー節減プロジェクトおよび2017年の新たなプロジェクトが、ともに2020年の目標達成への道筋に必要な業績上のインパクトをもたらすと確信しています。”

Alex Blanco (エコラボ サプライチェーン担当総責任者)


お客さまを通じてのインパクト目標

2016年にお客さまを支援し
節減した水量

2030年までにエコラボが
目標とする節減水量

年間の1人当たり飲料水
需要量に換算すると

 **1,610億**
ガロンの水

 **3,000億**
ガロンの水 当社およびお
客さまの事業における水
使用の年間削減量

 **100億**
人超

継続的改善に向けた当社コミットメントの特長

当社は、製造設備全体でCreative & Maintain Value (CMV) プログラムを拡大し、資源節約の可能性が最も大きい施設に重点を置いてきました。ナルコ ウォーターのサービスエンジニアが持っている専門知識や独自の監査、モニタリング機能、カスタマイズされたソリューションを活用することで、私たちはいくつかのプラントで新たなソリューションとノウハウを導入し、その結果、全体の水とエネルギーの消費量を大幅に削減しました。



7工場で実施した泡洗浄スプレーシステムは、330万ガロンの水を節減しました。

容器の洗浄は「容易に解決できる問題」として特定されました。エコラボのMPD&Q (Materials, Process Delivery and Quality) チームは、多額の初期投資を行わずに効率性を向上させる方法として、製造工場における容器洗浄に重点を置きました。使用していない間に容器を洗浄するためには大量の水を必要としますが、低コストで節水型の新たなソリューションはこの問題を良い方向に変えました。

「容器洗浄には使用可能時間の最大30%を要する場合があります。そうすると工場の生産ラインの容量制約につながる恐れがあります」とSteve Bilek (エコラボ MPD&Q 主任エンジニア) は述べています。



試行錯誤は、先行投資の必要ないポータブルスプレー泡システムから始まりました。

イリノイ州クリアリングにあるエコラボの製造工場では、初期に試行したスプレー泡システムが全容器煮沸法に取って代わることで、洗浄1回当たりの水使用量が80%削減できました。スプレー泡システムはナルコ ウォーターの化学を活用し、アルカリ性、酸性、酸化剤または溶剤型化学物質による洗浄で調整することが可能です。そのためこのシステムは世界各地のエコラボ製造工場幅広く応用できます。

さらに6工場がスプレー泡洗浄工法を導入しました。

2016年には、容器洗浄の最適化プロジェクトにより、330万ガロン以上の節水と4,800 MMBTUの天然ガスが削減され、各工場が操業している地域社会の環境衛生が向上しました。



45%太陽光エネルギー

マルタ島モスタにあるエコラボの工場

た持続可能なエネルギー生成プロジェクトとエネルギー効率の高い設備への投資は、埋立廃棄物の削減とともに、持続可能で健全な環境を提供するという当社のコミットメントを表わしています」とAlexander Aquilina (エコラボ ゼネラルマネジャー) は述べています。

明るい未来のために地中海に浮かぶ島で太陽光をとらえる

マルタ島モスタにあるエコラボの工場では、ヘルスケア&ライフサイエンス分野のお客さま向けの手術用ドレープを製造しています。昨年この工場の屋上に468個の太陽光パネルが設置されました。現在太陽光発電は、使用エネルギーのおよそ45%を供給しています。この太陽光パネルにより、工場が排出するCO₂をおよそ190トン削減できました。さらに、事務所や製造エリアにある全照明の70%がLEDに切り替わりました。「こうした

オランダ・ファルセフェルトの工場が自動化によって大幅な電力削減を実現

オランダのファルセフェルトにあるエコラボの製造工場の製造ラインは、画期的な自動化ラテックスラインによる新たな効率性を活かして稼働しています。この工場では病院で使用する超音波変換器保護用ゴムカバーを製造しています。ここでは5つの手動式ディッピングラインが新たな自動生産ラインに置き換えられました。新たな機械の導入による自動化と断熱性向上により、省エネルギー化が実現します。オートメーション導入の前後2カ月を比較すると、電力の削減率は12%を示し、今後の全体的な機器効率については、年間15%の削減が期待されています。



15%年間節電量

オランダ・ファルセフェルトのエコラボ製造工場



水使用量を2%削減

テキサス州テクサーカナプラントのナルコチャンピオン社員

テキサス州テクサーカナはすべてが大きいと言われています。節水量も例外ではありません。

テキサス州のナルコチャンピオン石油混合プラントは、水の使用制限が潜在的ビジネスリスクになる前に節水システムを設計するという大胆な一歩を踏み出しました。テキサス州は、上下水道の使用が厳しく規制されている状態にあります。現在このプラントは、プラント自身から非接触冷却水を回収し、バッチ処理でその水を使用しています。このプラントでは、水リサイクルシステムにより年間約25%の水使用量が削減されました。また、プロセス・サイクル・タイムについても60%短縮されました。



エコラボは化学物質と製品の安全性推進という観点から、米国環境保護庁 (EPA) より「2016年度Safer Choiceパートナー (イノベーター部門)」として表彰されました。

エコラボはSustainable Purchasing Leadership Council (SPLC; 持続可能な調達に関するリーダーシップ協議会) の創設メンバーです。

“当社はお客さまとの積極的なパートナーシップを高く評価しています。この場合のパートナーシップの目的は、購買決定から生じる健康、安全性および環境上の成果を理解し、有意義な影響を与えることです。建設的で問題解決に重点を置いたバイヤーとサプライヤーとの協力関係は、持続可能な未来に向けて市場全体を変えることができると私たちは考えています。”

Jason Pearson (SPLC 理事長)



持続可能なソリューション

私たちは、すべてのお客さまに当社製品の安全、健全、環境への特性を十分にご理解いただき、信頼を寄せていただきたいと思います。これは、バリューチェーン全体で当社製品のインパクトを管理するという取り組みから始まります。私たちは、化学物質が人や環境に及ぼす脅威やリスクを予防または軽減するためのプログラムを開発することにより、より安全な固体および液体の薬剤、革新的パッケージングおよび調剤システムを通じてこの取り組みを実施してまいります。

当社のアプローチを促進する要因

- カスタマーニーズに対する深い理解
- 製品アプリケーションおよび使用段階のインパクトに関する確かな専門知識
- 業界、政府および非政府組織の基準の順守、さらには基準の先を行く取り組み

製品の透明性

当社では、製品のサステナビリティリーダーシップに基づき、当社のソリューションが持っている安全、健康、環境へのインパクトを説明するため、お客さまの業務に関連する測定可能な9つの製品特性を定義しました。これらの特性をサポートする技術情報は、当社の化学物質管理データベースを通じて報告され、したがって安全データシートの内容とも一致しています。

2017年の当社の目標は、製品の使用段階に応じた効果についてよりご理解いただき、よりよい管理ができるように、その情報を前もって入手可能な状態にしておくことであり、お客さまが十分な情報に基づいて購入決定ができるよう支援することです。

“最も高いレベルで実践すれば、サステナビリティはウィン・ウィンの関係になります。市場特有の影響を及ぼす情報を提供することによって、清潔で、安全で、健康的な結果が得られる製品をお客さまが選択できるよう支援します。お客さまのインパクト主導の購買ニーズをイノベーションプロセスに変換することで、お客さまの期待に直接応えることができるソリューションを開発することができるのです。”

Lynne Olson博士 (エコラボ サイエンティスト)

各地域およびグローバルのガイドラインや基準等の詳細については www.ecolab.com/sustainability に掲載のエコラボ 2016GRIインデックスをご参照ください。

安全が重要です



エコラボグループすべてにおいて安全を最優先とし、日々ゴール・ゼロを追求しています。

私たちの社員、お客さまおよび地域社会の安全は極めて重要です。事業経営から製品開発、お客さまとの連携に至るまで、私たちの目標はゼロ、すなわち事故、偶発的な事件、環境放出に至るまでその発生をゼロに抑えるということです。

安全はエコラボの中核をなす価値です。

ドライバーの安全性を確保するということは、それが安全を維持しながらゴールゼロを達成する絶好の機会であることを意味します。当社は日々安全運転の徹底を社員に課しています。2016年に実施した「安全運転の誓い」は、社員にとって車を運転する際になぜ安全が重要なのかを表すいい機会となりました。

“安全に焦点を当て続けることで、全社的に事故を減らす重要な機会が得られます。どこにいても安全に目的地に到着できるということです。”

Doug Baker (エコラボ 会長兼CEO)



私は、毎日安全に運転します。それは、関わる人全ての笑顔を実現することが大切だからです。

谷川 正明/テリトリーマネジャー/日本・東京



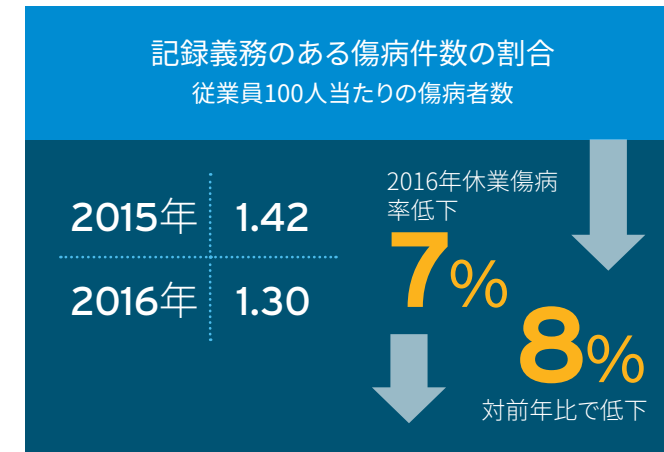
Voy a conducir de manera segura cada día porque llegar a mi hogar sano y salvo para compartir con mi esposa es importante.

私は毎日安全に運転します。それは無事に家に着いて妻と一緒に過ごすことこそ重要だと思っているからです。

Cesar Fabian Cordero Davila/営業担当/コロンビア・ピアセンシオ

仕事でも人生でも安全が重要です

2016年の「セーフティチャンピオン」として、また安全衛生環境 (SH&E) のProfessional Extra Mile Award受賞者として、約90名の社員が表彰されました。受賞者の取り組みは、エコラボのリスク低減・排除につながるとともに、仕事でも家庭でも安全第一という強力な企業文化の醸成に寄与しました。



総車両事故率
100万マイル当たり事故件数

地域	2016年	増減率% 2015年比
北米	2.75	▼4%
欧州	4.90	▲11%
アジア・パシフィック	4.90	▼17%
グレーターチャイナ	1.90	▼5%
ラテンアメリカ	3.24	▲33%
中東・アフリカ	3.81	▲59%
エコラボ合計	3.19	▲4%

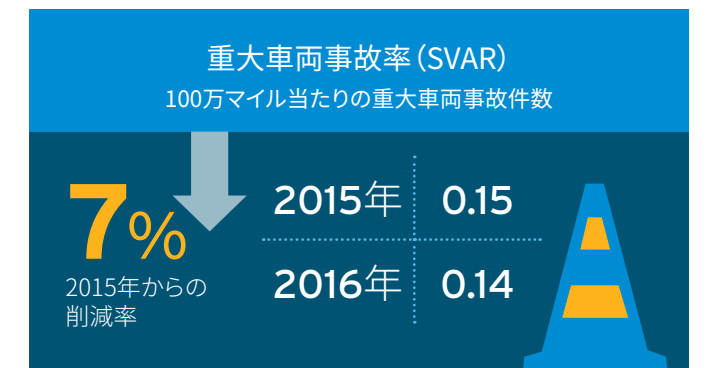
当社の安全に対する取り組みは、Executive Leadership Council、全リージョンと主要国のSafety Leadership Council、取締役会の安全衛生環境 (SH&E) 委員会によって支えられています。

トレーニング・教育研修

トレーニングおよび教育研修は、安全をすべての人の最優先事項とする私たちの戦略において中心となるものです。当社では社員に、個々人の安全性向上を目的としたプログラムやプロセスに取り組んでもらっています。また、当社のリーダーシップ行動を通じて、組織のあらゆるレベルで透明性を確保するよう奨励しています。こうした計画的なアプローチは安全実績の継続的な改善をもたらします。

リスクの軽減

私たちは、安全に関するさまざまな先行・運行指標に基づき、パフォーマンスを追跡しています。当社のグローバル・セーフティ・ダッシュボードデータを毎月評価することで、潜在的リスクを特定し、最も必要とされる分野に特化するとともに、安全プログラムの効果を測定することができます。



先を見越してリスクを特定するアプローチは、当社の包括的安全プログラムを強化し、成果を向上させます。安全面の観察やオーディットを通じて、私たちは事業所やお客さまの施設におけるリスクを特定・評価し、対策を講じています。2016年には、世界各地で113,000件を超える安全観察結果を記録し、2015年と比較するとその数は38%も増加しました。当社は、2016年に352件のセーフティオーディットも完了しており、目標を超える実績となりました。

包括的な安全基準については以下のサイトより当社のGRI Indexをご覧ください。
www.ecolab.com/sustainability

受賞歴

当社のイノベーション、サービス、そしてカスタマーニーズに応えながら責任ある持続可能な事業経営へのコミットメントに対して、多くの団体からその実績を認めていただいたことを誇りに思います。



— Forbes —
AMERICA'S BEST
EMPLOYERS



MEMBER OF
**Dow Jones
Sustainability Indices**
In Collaboration with RobecoSAM



本要約版について

概要

本要約版は、2016年度コーポレートサステナビリティレポートの中から、当社が最も影響を及ぼしているとお考えのお客さま、事業経営、地域社会に焦点をあて、その取り組みをご紹介します。

2016年度コーポレートサステナビリティレポート（報告期間 2016年1月1日～12月31日）の全編は www.ecolab.com/sustainability からご覧いただけます。同レポートは、グローバル・レポーティング・イニシアティブ (GRI) のG4フレームワークガイドラインに準拠しています。

当社は、透明性および情報開示へのコミットメントを維持した上で、「Dow Jones Sustainability Index」、「RobecoSAM Sustainability Assessment (RobecoSAM社 企業の持続可能性調査)」、カーボン・ディスクロージャー・プロジェクトの「二酸化炭素、水、サプライチェーン調査」にも対応しています。さらに、「国連グローバル・コンパクト」および「CEO Water Mandate」に加盟し、これらのコミットメントの一環として、「Communication on Progress (COP)」の年次活動報告を提出しています。

本要約版に掲載されているカスタマーインパクトに関する事例は包括的なケーススタディによって裏付けられています。

重要性

エコラボは、サステナビリティを事業戦略の中核に据え、世界中の企業がすぐれた成果を達成し、より持続可能な方法で事業が行えるよう支援するソリューションを提供しています。当社の取り組みは重要であり、それをどのように実践するかは当社の従業員やお客さま、投資家、地域社会にとって重要です。

2016年度コーポレートサステナビリティレポートのパラメータは、以下のような問題の戦略的評価に基づいて設定されました。それは、当社のステークホルダーにとって最も関心があり、当社の事業戦略に最も関連性が高く、世界をより清潔に、より安全に、より健康的にするという当社の約束を遂行する当社の能力に影響を及ぼす問題です。重要性に対するこのアプローチは、当社の事業と当社がお客さまに提供する独自のソリューションを通じて、世界の最も差し迫った複雑な課題の一部に対処するための、当社のコーポレート・サステナビリティ戦略に整合しています。

水不足に関する出典

1. “The United Nations World Water Development Report.” World Water Development Report/United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization. UNESCO, 2015. Web. 26 May 2016.
2. Homi, Kahras. “The Emerging Middle Class in Developing Countries.” Brookings Institute (2011年6月); World Bank. Web. 26. May 2016.
3. Nahal, Sarbjit, and Valery Lucas Leclin. “A Blue Revolution-Global Water.” ESG & Sustainability. Bank of America Merrill Lynch (2012): 44. A Blue Revolution-Global Water. Bank of America Merrill Lynch, 07 Nov. 2012. Web. 26 Apr. 2017. <<http://www.merrilledge.com/Publish/Content/application/pdf/GWMOL/ABlueRevolution-globalwater.pdf>>.
4. Nahal, Sarbjit, and Valery Lucas Leclin. “A Blue Revolution-Global Water.” ESG & Sustainability. Bank of America Merrill Lynch (2012): 40. A Blue Revolution-Global Water. Bank of America Merrill Lynch, 07 Nov. 2012. Web. 26 Apr. 2017. <<http://www.merrilledge.com/Publish/Content/application/pdf/GWMOL/ABlueRevolution-globalwater.pdf>>.



This report was printed by a WBENC-certified firm.
Printed using agri-based inks on FSC®-certified paper.

2016年度コーポレートサステナビリティレポートおよびGRIインデックスは、www.ecolab.com/sustainability でご覧いただけます。

エコラボ グローバル本社
1 Ecolab Place, St. Paul, MN 55102
www.ecolab.com 1 800 2 ECOLAB

© 2017 Ecolab USA Inc. All rights reserved. (不許複製・禁無断転載) 51078/0800/0417

ECOLAB[®]
Everywhere It Matters.™